

| 科目コード | ナンバリング | 単位数 | 学期 | 授業区分 | 科目区分 | 履修区分 | 配当学年 |
|----------|-----------------|-----|----|--|--|--|--|
| 32022 | X-21-B-1-320227 | | | | | | |
| 授業科目 | 担当教員 | | | | | | |
| 中国語 1 aB | 佐藤 若菜 | 1 | 前期 | 【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース | 専門 専門 専門 専門 × × × × | 選択必修 選択必修 選択 選択 × × × × | 1年 1年 1年 1年 × × × × |

授業目的

発音、声調、ピンイン、文の構造など、中国語の基礎的なしくみを理解する。基本的な会話と読解の能力を身につける。高度な語学運用にむけて基礎を築く。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】第一課 声調／母音 第二課 前鼻音と後鼻音
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 2 回

【授】第二・三課 子音
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 3 回

【授】第四課 中国語特有のルール
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 4 回

【授】口頭試験 リスニング試験 筆記試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 5 回

【授】第五課 “是” の用法（基本語順・疑問文・否定文）／人称代名詞
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 6 回

【授】第六課 形容詞述語文／主述述語文
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 7 回

【授】第七課 “的” の用法／“呢”を使った疑問文／二重目的語
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 8 回

【授】第八課 選択疑問文／“多少”と“凡”の疑問文／場所を表す指示代名詞
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 9 回

【授】第九課 指示代詞／文末付加型疑問文／“吧”の用法
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 10 回

【授】第十課 復習（基本構文／疑問文の種類）
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 11 回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 12 回

【授】第十一課 所有を表す“有”／助動詞“可以”／“太～了”
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 13 回

【授】第十二課 存在を表す“有”／量詞／“的”が省略できる場合／動詞の重ね型
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 14 回

【授】口頭試験 筆記試験 リスニング試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 15 回

【授】口頭発表（自己紹介）
【前・後】これまで習った文法や単語を用いて、中国語で自己紹介文を書く。予習復習に 4 時間。

成績評価方法

| | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 強調・指導力 | 発表・表現 | その他 | 評価割合(%) |
|--------------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|---------|
| 定期試験 | | | | | | | |
| 小テスト・授業内レポート | | | | | | | 60 |
| 宿題・授業外レポート | | | | | | | 20 |
| 授業態度・授業への参加 | | | | | | | |
| 成果発表（口頭・実技） | | | | | | | 20 |
| 演習 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |

口頭試験、リスニング試験、筆記試験、口頭発表とレポートにより評価する。試験を採点して返却し、解説を行う。また、口頭発表を採点して、改善点を指導する。

教科書参考書

『理香と王麗-話す中国語 1-』（董燕・遠藤光暉、朝日出版社）

受講に当たっての留意事項

中日辞典（紙媒体ないし電子辞書）を必ず持参すること。

学習到達目標

中国語を話す、聞く、書く、読むための基礎力を身につける。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

| 科目コード | ナンバリング | 単位数 | 学期 | 授業区分 | 科目区分 | 履修区分 | 配当学年 |
|----------|-----------------|-----|----|--|--|--|--|
| 32022 | X-21-B-1-320227 | | | | | | |
| 授業科目 | 担当教員 | | | | | | |
| 中国語 1 aA | 佐藤 若菜 | 1 | 前期 | 【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース | 専門 専門 専門 専門 × × × × | 選択必修 選択必修 選択 選択 × × × × | 1年 1年 1年 1年 × × × × |

授業目的

発音、声調、ピンイン、文の構造など、中国語の基礎的なしくみを理解する。基本的な会話と読解の能力を身につける。高度な語学運用にむけて基礎を築く。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】第一課 声調／母音 第二課 前鼻音と後鼻音
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 2 回

【授】第二・三課 子音
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 3 回

【授】第四課 中国語特有のルール
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。予習復習に 4 時間。

第 4 回

【授】口頭試験 リスニング試験 筆記試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 5 回

【授】第五課 “是” の用法（基本語順・疑問文・否定文）／人称代名詞
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 6 回

【授】第六課 形容詞述語文／主述述語文
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 7 回

【授】第七課 “的” の用法／“呢”を使った疑問文／二重目的語
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 8 回

【授】第八課 選択疑問文／“多少”と“凡”の疑問文／場所を表す指示代名詞
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 9 回

【授】第九課 指示代詞／文末付加型疑問文／“吧”の用法
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 10 回

【授】第十課 復習（基本構文／疑問文の種類）
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 11 回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 12 回

【授】第十一課 所有を表す“有”／助動詞“可以”／“太～了”
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 13 回

【授】第十二課 存在を表す“有”／量詞／“的”が省略できる場合／動詞の重ね型
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解く。授業の内容を復習する。予習復習に 4 時間。

第 14 回

【授】口頭試験 筆記試験 リスニング試験
【前・後】付属の CD を利用して発音練習、書き取りを行う。ここまで総復習を行う。予習復習に 4 時間。

第 15 回

【授】口頭発表（自己紹介）
【前・後】これまで習った文法や単語を用いて、中国語で自己紹介文を書く。予習復習に 4 時間。

成績評価方法

| | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 強調・指導力 | 発表・表現 | その他 | 評価割合(%) |
|--------------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|---------|
| 定期試験 | | | | | | | |
| 小テスト・授業内レポート | | | | | | | 60 |
| 宿題・授業外レポート | | | | | | | 20 |
| 授業態度・授業への参加 | | | | | | | |
| 成果発表（口頭・実技） | | | | | | | 20 |
| 演習 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |

口頭試験、リスニング試験、筆記試験、口頭発表とレポートにより評価する。試験を採点して返却し、解説を行う。また、口頭発表を採点して、改善点を指導する。

教科書参考書

『理香と王麗-話す中国語 1-』（董燕・遠藤光暉、朝日出版社）

受講に当たっての留意事項

中日辞典（紙媒体ないし電子辞書）を必ず持参すること。

学習到達目標

中国語を話す、聞く、書く、読むための基礎力を身につける。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習